

令和7年度 豊崎中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様に説明責任を果たすことが重要であると考え、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、学校が各調査の結果や各調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、各調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにし、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 「全国学力・学習状況調査」の調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

1 全国学力・学習状況調査

※中学校理科はICT端末等を用いた、文部科学省CBTシステム（MEXCBT）によるオンライン方式（以下、「CBT」【=Computer Based Testing】とする）で実施。

学年		生徒数 (人)	平均正答率(%)		平均無解答率(%)	
			国語	数学	国語	数学
3 年	学校	56	61	55	4.9	7.1
	大阪市	—	52	46	6.8	11.2
4月15, 17日	全国	—	54.3	48.3	6.7	10.6

	平均IRTスコア
理科	519
学校	519
大阪市	489
全国	503

※IRTとは、国際的な学力調査等で採用されているテスト理論です。

この理論を使うと、異なる問題から構成される試験・調査の結果を、同じものさし（尺度）で比較することができます。

※IRTスコアとはIRTに基づいて各設問の正誤パターンの状況から学力を推定し、500を基準にした得点で表すものです。

令和7年度 豊崎中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

調査結果から

【成果と課題】

○ 全国学力・学習状況調査

《国語》

「自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くことができるかどうかをみる」問題、「資料や機器を用いて、自分の考えが分かりやすく伝わるよう表現を工夫することができるかどうかをみる」問題が、全国平均をわずかに下回ったが、その他の問題では全国平均を上回った。平均正答率が全国平均10ポイント以上の項目は4つあり、特に「読み手の立場に立って、語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えることができるかどうかをみる」問題の正答率は、全国平均+17.1ポイントと大きく上回った。

《数学》

「素数の意味を理解しているかどうかをみる」の問題、「必ず起る事柄の確率について理解しているかどうかをみる」の問題、がそれぞれわずかに全国平均に届かなかったが、その他の項目は全国平均を上回った。特に「多角形の外角の意味を理解しているかどうかをみる」問題の正答率(全国平均+19.7ポイント)をはじめ、正答率が全国平均を10ポイント以上上回った項目が4つあった。

《理科》

「化学変化に関する知識及び技能を活用して、実験の結果を分析して解釈し、化学変化を原子や分子のモデルで表すことができるかどうかをみる」問題については、正答率が全国平均-10.6ポイントと大きく開きがある。その他3項目で正答率が全国平均マイナスだった。一方、「地域の言い伝えを科学的に探究する学習場面において、大地の変化と、地層の様子やその構成物に関する知識及び技能を関連付けて、地層の重なり方や広がり方を推定できるかどうかをみる」問題の正答率が全国平均+16.7ポイントと大きく上回ったほか、その他18項目で正答率が全国平均を上回った。

【今後に向けて】

○ 全国学力・学習状況調査

授業規律を確保しつつ、生徒の学力向上に向けた取り組みとして、各教科ともに基礎・基本的な学力の定着についての取り組みを授業を中心に継続して行う。加えてアウトプットを意識させて学習させることで、さらなる学力の向上や思考判断力を養う。

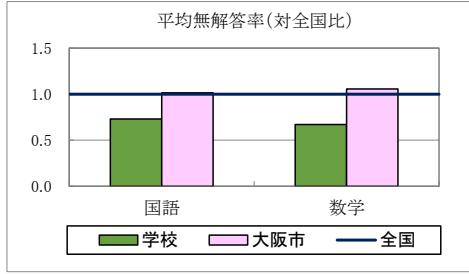
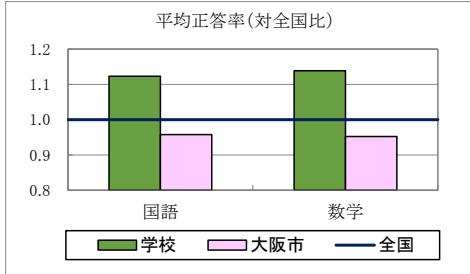
令和7年度 豊崎中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

全国学力・学習状況調査 教科に関する調査より

【全 体】

	平均正答率(%)	
	国語	数学
学校	61	55
大阪市	52	46
全国	54.3	48.3

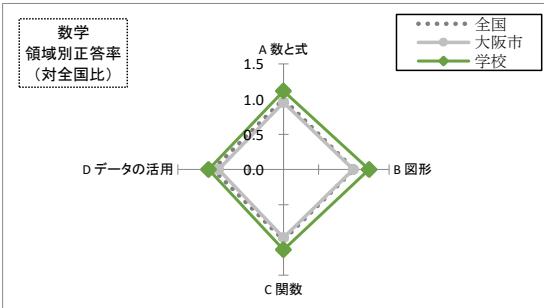
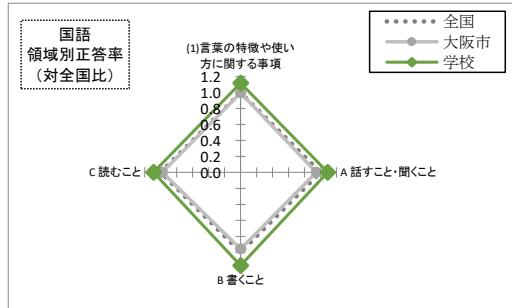
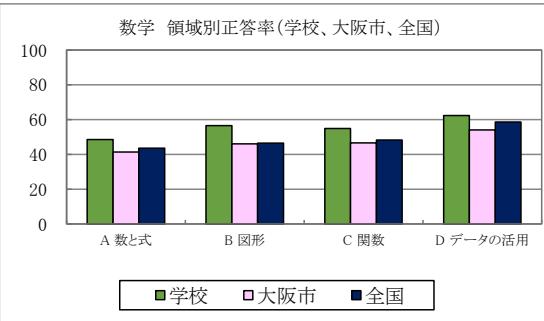
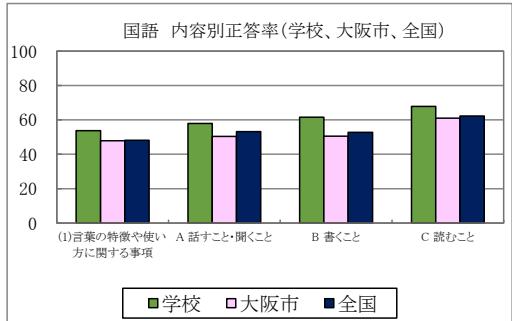
平均無解答率(%)	
国語	数学
4.9	7.1
6.8	11.2
6.7	10.6



【国 語】

学習指導要領の内容	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方にに関する事項	2	53.8	47.9	48.1
(2)情報の扱い方にに関する事項	0			
(3)我が国の言語文化に関する事項	0			
A 話すこと・聞くこと	4	58.0	50.4	53.2
B 書くこと	5	61.5	50.6	52.8
C 読むこと	3	67.9	61.0	62.3

学習指導要領の領域	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 数と式	5	48.5	41.4	43.5
B 図形	4	56.5	46.1	46.5
C 関数	3	54.9	46.6	48.2
D データの活用	3	62.3	54.0	58.6

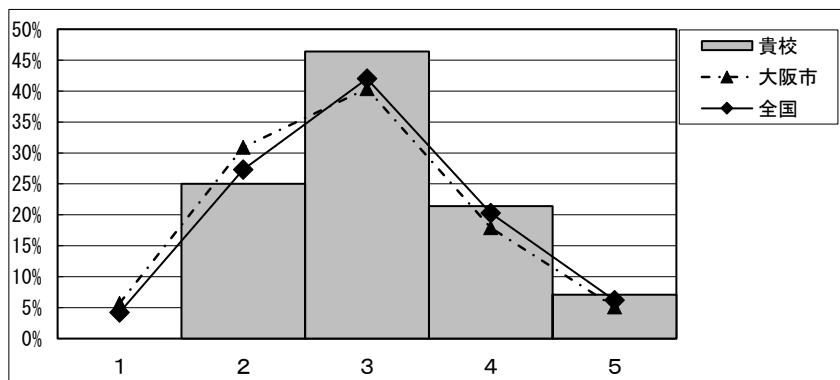
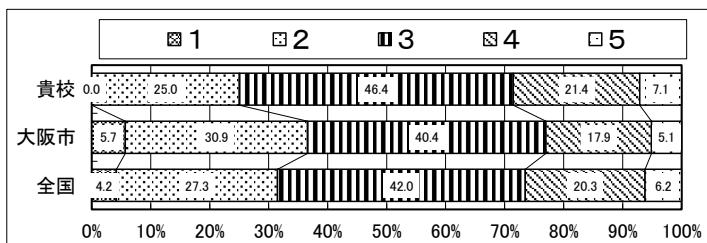


令和7年度 豊崎中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

全国学力・学習状況調査 教科に関する調査より

【理 科】

	平均IRTスコア
学校	519
大阪市	489
全国	503



令和7年度 豊崎中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

生徒質問より

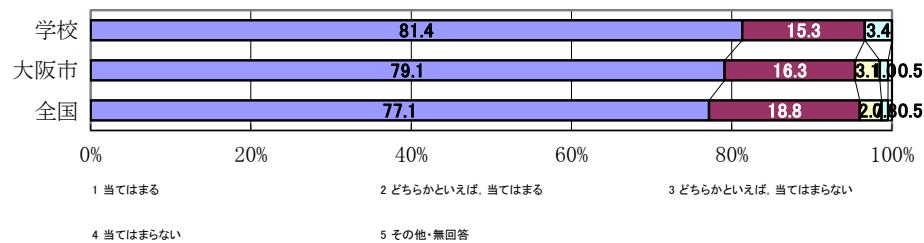
■ 1 ■ 2 □ 3 □ 4 □ 5 ■ 6 ■ 7 ■ 8

質問番号

質問事項

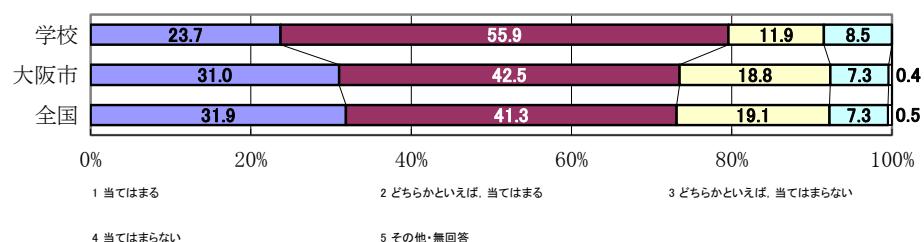
9

いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか



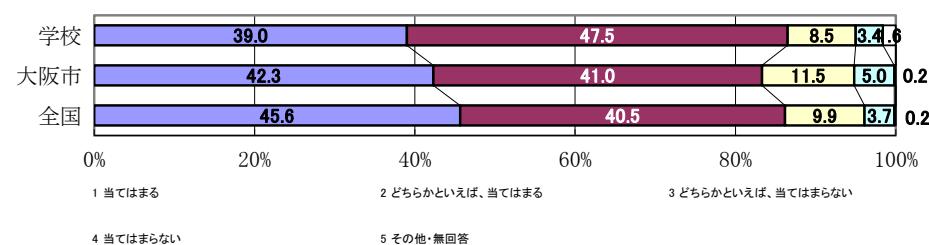
10

困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか



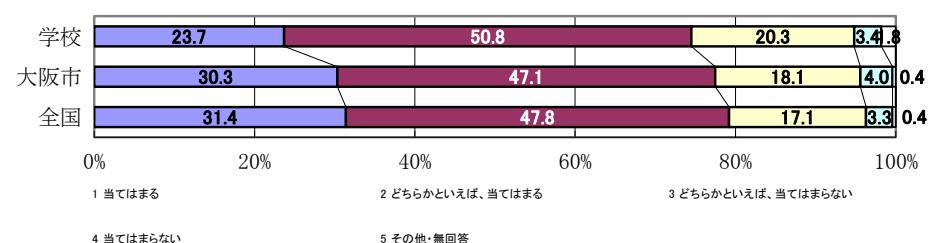
12

学校に行くのは楽しいと思いますか



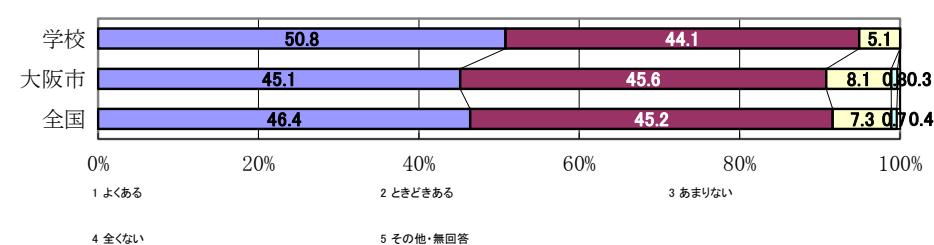
13

自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか



15

普段の生活中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか



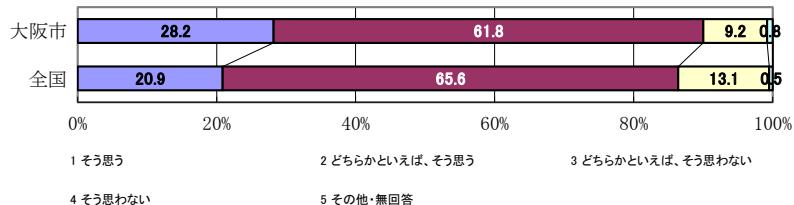
令和7年度 豊崎中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

学校質問より

■ 1 ■ 2 □ 3 □ 4 □ 5 ■ 6 ■ 7 ■ 8 ■ 9 ■ 10

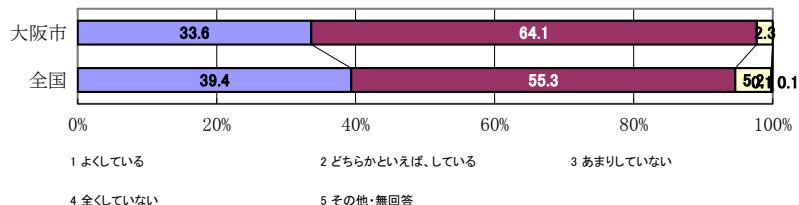
質問番号	
質問事項	
7	
<p>調査対象学年の生徒は、熱意をもって勉強していると思いませんか</p>	

学校 「そう思う」を選択



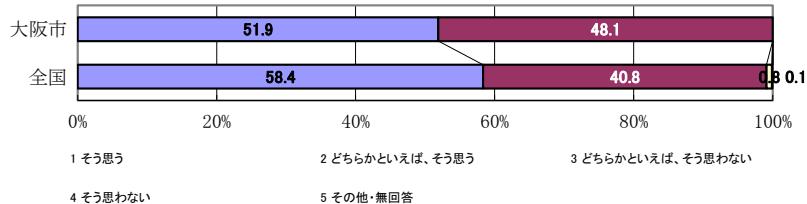
17	
<p>言語活動について、国語科を要としつつ、各教科等の特質に応じて、学校全体として取り組んでいますか</p>	

学校 「よくしている」を選択



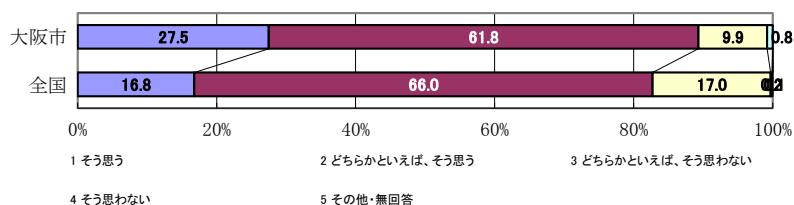
21	
<p>学校運営上の課題への対応に当たっては、各教職員(支援スタッフを含む)の専門性を活かせるよう適切な役割分担や連携協働をしていますか</p>	

学校 「そう思う」を選択



26	
<p>調査対象学年の生徒は、授業において、自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して、発言や発表を行うことができていると思いますか</p>	

学校 「そう思う」を選択



27	
<p>調査対象学年の生徒は、学級やグループでの話合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができていると思いますか</p>	

学校 「そう思う」を選択

